



2003 ~ 2004 年度
R I テーマ

Lend a Hand 手を貸そう

四つの重点分野：貧困・健康・識字・ロータリーファミリー

Lend a Hand

国際ロータリー会長 ジョナサン B・マジリアベ(国籍・ナイジェリアカノ)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ トキ八別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
〒874-0931 FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:beppu4rc@fat.coara.or.jp

理事	森 宗明	理事	鳴海淳郎	役員	会 長	後藤 隆	S A A	中島澄人
"	村津忠久	"	溝部 仁		副会長	森 宗明		
"	後藤健介	"	椛田健治		幹 事	小川雅代		
"	河村貴雄				会 計	岩尾昭治		

VOL . 16 - 23
2004年1月13日

第 712 回 例 会

編集 中島 澄人

点 鐘 12:30

R . S . 奉仕の理想

唱 歌 冬景色

ゲ ス ト ホー チャー ジュン
何 家 駿 君 (米山奨学生)

出席報告

委員長 佐藤 民子

本 日 の 出 席	会 員 総 数	22 名	
	出 席 者	12 名	
	事前メイクアップ	9 名	
	理 事 会 承 認	1 名	
	出 席 免 除	0 名	
	欠 席 数	0 名	
	出 席 率	57.14 %	
	前 々 回 の 訂 正	出 席 率	90.48 %
	12/16	事後メイクアップ	2 名
		理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名	
	修 正 出 席 率	100 %	
	連 続	10 回	
	通 算	651 回 100 %	

会長の時間 会長 後藤 隆

本日は会員増強フォーラムです。前回のフォーラムでお名前の挙がった候補者に再度入会を勧めていただき、目標の会員30名に向けてより一層のご協力をお願いいたします。

幹事報告 幹事 小川 雅代

ロータリー理解推進月間

本日は「会員増強フォーラム」を開催致します。

1. 本日のゲスト
ホー チャー ジュン
何 家 駿 君 (米山奨学生)

2. 第7回定例理事・役員会報告
(H.15.1.9(火)18:00~於/割烹旅館ゆめさき 9名出席)

審議事項

- 1) 2003 - 2004年度後期会費および立替金請求の件。(1月7日付) *承認
- 2) 新会員候補者の件。 *承認
- 3) 1月~2月例会予定の確認。 *承認

・メイクアップ

事前 小川、森、椛田、木村(別府)
村津、梅津(別府北)
薬真寺、岩尾、河村(別府東)
事後 木村、薬真寺(別府東)
欠席

1月6日「新年家族会」
13日「会員増強フォーラム」
20日「会員卓話」薬真寺章三会員
27日「第3回クラブ協議会」
2月3日「会員卓話」椛田健治会員
10日「オープン例会」
家族週間に因んで -



17日「ゲスト卓話」

24日「会員卓話」木村きぬ糸会員

4) その他

○社会福祉法人青藍会より祝儀・不祝儀袋等
購入協力依頼の件。 * 回覧承認

3. 大分県共同募金会「歳末たすけあい愛の袋募
金」益金は5,200円集まりました。

ご協力ありがとうございました。

4. お祝い

会員誕生日 森 宗明会員 (1月16日)

佐藤民子会員 (1月16日)

配偶者誕生日 椋田喜代子さん(1月14日)

5. 例会変更のお知らせ

くにさきRC 1月14日(水)の例会は、家族新
年会の為 同日19:00~いこい
の村国東に時間変更

大分東RC 1月15日(木)の例会は、夜の例
会の為 同日18:30~豊の国健
康ランドに時間・場所変更

大分南RC 1月16日(金)の例会は、会員死
亡の為定款第5条第1節(c)に
基づき休会

大分RC 1月27日(火)の例会は、新年家
族例会の為 同日18:30~大分
東洋ホテル2Fに時間・場所変更

くにさきRC 1月28日(水)の例会は、修正鬼
会甘酒奉仕の為1月26日(月)
18:00~成仏寺に日時・場所変
更

6. 次週の卓話予定

『地域社会におけるトキ八の役割り』

薬真寺 章三 会員

7. 本日の回覧

中津RC・宇佐RC・くにさきRC・竹田RC

週報

社会福祉法人青藍会より「祝儀・不祝儀袋」購
入申込

8. 本日の配布

ロータリーの友 1月号

ガバナー月信 1月号

週報711号

「ロータリーを一般の人にわかりやすく(2)(3)」

(R情報委員長:鳴海淳郎)

スマイルボックス 副委員長 溝部 仁

後藤会長

本日は会員増強フォーラムです。会員数30
名を目標にご協力よろしくお願ひします。

吉富会員

先日は誕生日のお祝ひありがとうございます
た。満56才になりました。

健康に気をつけながら、これからも頑張っ
て新しい事にもチャレンジしていこうと決意して
スマイル致します。

上妻会員

五週ぶりのこの会場での例会にスマイル。

佐藤会員

今日は、寒いですね。

中島さん、いつもいい写真有難う御座居ます。
今後共、皆様のいい顔をとって下さい。

津末会員

先日の新年会は楽しく遊びました。ついつい
時間が過ぎ2時近く迄遊びました。

小川会員

本日、社員に不幸があり急遽欠席します。

申し訳ありません。

村津会員

一昨日(日本時間・昨日午前6時)無事ウイ
ーン着。

今夜が愈々「大分第九のウィーン公演」本番
です。成功を祈念してスマイル。

みなさん、スマイルの方をよろしくお願ひ申
し上げます。

溝部会員

11日曜日、長崎で小便が出なくなりました。
死ぬ思いで長崎より運転して帰りました。

原因は前立腺肥大とのこと。どおりで女性に
興味がなくなった筈です。

貴方は善人ですか

溝部 仁

会員増強フォーラムが早く終わったので、平野
英寿委員長から「何か話してほしい」と依頼があ
った。10分間の空白を私なりに埋めてみたい。

浄土真宗の開祖、親鸞^{しんらん}聖人は、「自分は賢人だ、
善人^{ぜんじん}だ」という意識にとらわれてしまう心を厳し
く諭している。

たとえば、お父さんが日頃から大切にしている

骨董の壺の周辺が汚いために、お母さんは、掃除をしようと考えた。そこで、お母さんは、壺を廊下に置いて掃除をしていた。たまたま昼で学校が終わった息子が帰って来た。息子は、急いで家に入ったために、壺につまずいて割ってしまった。お母さんは、「掃除をしていたのになんで、気を付けないの」と善人のお母さんは、息子を詰めた。息子は、「廊下に壺があるなんて思わないよ。お母さんが悪い。」と善人の息子は、お母さんに反論したのである。夕刻、お父さんが帰宅するのを二人ともびくびくしながら、待っていた。善人のお父さんは、帰宅すると「何で大切にしていた壺を割ったのか」と怒ったら家庭は、騒乱状態になることは必定である。世の中、このような事例が多いのではなからうか。

お父さんは、「形ある物はいつか、壊れる。」と言ったのである。お母さんも息子も顔から火が出るほど恥ずかしく、心から反省したのである。もし、お母さんが「私が悪かった、壺を廊下に置かなければよかった。」と善人をやめれば、家庭は平和である。息子も「僕が悪かった。」と反省すれば、もっとよかったのではなからうか。

昨年末、イラクのフセイン大統領がアメリカ軍によってようやく捕縛された。イラク戦争の発端は、イラク国民を自由にさせ、民主主義国家を建設させる、というのが、アメリカの主張である。まさに、アメリカは善人である。一方、イスラム教のイラクでは、キリスト教のアメリカから占領されるのはとても容認できない、とこれまた、イラクの主張は、善人である。この善人どうしが自分の主張を引っ込めることがないために戦争が泥沼化しているのである。

歴史を紐解けば、イスラム教とキリスト教は、抗争と確執の連続であった。この長い過去の歴史を解析すれば、キリスト教の国アメリカは、ユダヤ教の国イスラエルと抗争しなければならない。

しかし、アメリカの多くの企業がユダヤ人によって握られているために、表だって、イスラエルと抗争できないのである。このことが公知されているので、イスラム教の国々にとっては、アメリカは仇敵である。ここで、少し付言しておくことユダヤ教・キリスト教とイスラム教のお父さんは、アブラハムである。この抗争を沈静化させるためには、唯一の善人であるアブラハムしか残されていないように思う。

我々もアメリカもイスラム教の国々もイスラ

エルも親鸞の『善人という意識にとられる心を捨てなさい』という主張は、今日の世界状況の中で、光り輝いているとって過言ではないように思う。

最後に、昨年地区大会が熊本で開催された。懇親会に私の友人（本年度長崎・佐賀のガバナー）が来賓として出席されていた。会が始まるとまもなく私のところに酒を注ぎに来られ、「溝部さん第2720地区は、P Gの仲が悪いのだそうですネ。」と一言、私は絶句した。恐らく、P Gの皆さんは、自分は賢人だ、善人だという意識にとられているから紛糾が絶えないのだと推測する。この事例から示唆されることは、実社会で善人になれる場合が非常に少ないことを自覚すれば、ロータリー本来の友情が生まれると感じてならない。これが、会員増強の第一歩であろう。

R 情報

委員長 鳴海 淳郎

ロータリーを一般の人にわかりやすく(3)

NO.125 2003/12/21

日本のロータリー



鳴海 淳郎氏

日本のロータリー・クラブは、1920年（大正9年）10月20日、その頃の三井銀行重役米山梅吉氏が、国際ロータリーから委任されて、東京に設立したのがはじまりで、世界で855番目のクラブでした。

ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉氏、福島喜三次氏等大先達の功を忘れることは出来ません。

つづいて1922年大阪、次に神戸、名古屋、京都、横浜に、また当時日本の統治下にあった朝鮮、台湾、さらに満州国にも設立され、昭和15年には48クラブ、2,000人の会員を数えるまでになりました。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて1940年に国際ロータリーから脱退し、1949年（昭和24年）3月、東京、大阪を

はじめ7つのクラブが国際ロータリーに再び復帰加盟しました。

以来、日本におけるロータリーの拡大発展は目覚しく、今や日本全体のクラブ数は2,323、会員数は107,401人（2003年9月末現在）となっており、アメリカに次ぐ世界第2のロータリー国として、大きな貢献を果たしています。

ロータリーを一般の人にわかりやすく（4）
NO.126 2003/12/28

ロータリーの目的と使命

ロータリーとは「人道的奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることが奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に尽くすことをめざす、実業人および専門職業人が世界的に結び合った団体である。」と正式に定義されていますが、一口に言えば世界最初の奉仕団体です。

その内容は次の「ロータリーの綱領」に示されていますが、この綱領を遂行するためにクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕というロータリーにおける四つの奉仕部門を通じて奉仕活動を行うわけでありませぬ。



要するに、職業倫理の向上がロータリーにおける奉仕活動の焦点になるわけですが、職業倫理の向上はロータリーでなくても出来る筈です。

それでは、どこが違うかといいますと、ロータリーの特徴は職業倫理向上のトレーニングとしてクラブ活動を行うことにありますが、この場合、後で述べますような「四つのテスト」に照らしてこれを行うわけでありませぬ。

つまり、ロータリーの例会は人生の道場であ

り、毎週一回の例会に出席することによって心を磨き、磨かれた心を自分の職業に生かし、他人のために尽くすという思いやりの心を育てることを目的としています。

ロータリー独特の言葉である「奉仕の理想」にはこのような意味が含まれているのです。

したがって、ロータリーではクラブとしての団体行動よりもロータリアンの個人的な行動に重点がおかれており、ロータリアン一人一人がロータリー活動の中で自己啓発をおこない、社会における自己の立場を見出し、自分の職業を通じて奉仕活動を展開することがロータリアンの使命ということになります。

また、ロータリアン一人一人がもっと住み良い世界を実現して行くために、色々なことを行なうチャンスはいくらでもあります、一人では出来ることに限度があります。

しかし、全世界の160を超える国や地域の120万人を超えるロータリアンと一緒にやれば、さまざまな分野での才能や力を大きく結集することができ、場合によっては各国政府が手をつけかねている問題に対して、一国の未来をも変えるような仕事をする事ができ、究極的には世界の平和にも貢献できる筈ですが、現実には厳しいものがあります。

しかしながら、ロータリーの会員であることによって、『一人の力』が国際ロータリーのプログラムにより掛け合わされて数倍の威力となり、ここにロータリーの存在意義があるわけでありませぬ。

「四つのテスト」について

ロータリアンの行動の指針として推奨されているもので、「規則」ではありません。

1932年、後に国際ロータリー会長（1954～55）となったハーバート・テラーが倒産寸前の会社を救済する方法として創案したもので、非常に効果的な方法であることが分かり、1943年以来ロータリーで使われています。

